

— 大仙市社会福祉協議会太田支所だより —

発行/社会福祉法人 大仙市社会福祉協議会 太田支所
大仙市太田町横沢字窪関南501 保健センター内
TEL 88-2940 FAX 88-2941

今年の太田地域の募金目標額

2,000,000円

1世帯当たりの募金目安額

1,000円

皆様からいただいた募金は
このように使われています

一人暮らし高齢者の集い



▲工場のような酒蔵にビックリです

7月15日に一人暮らし高齢者の集いが28名参加して開催されました。

当日は、出羽鶴を作っている南外の秋田清酒を見学してきました。「酒の仕込みは、気温が低いときにやるとおいしい酒ができるので、冬場に作るようにしている。」というような説明を職員の方から聞いてきました。

最後に、お酒を試飲することができる場所で飲み比べをさせていただきました。参加者は、「おいしい」「この酒を買う」など活発な声が飛び交い、気に入ったお酒を買うことができ大満足のようでした。

赤い羽根共同募金運動が 10月1日からスタート

今年も、赤い羽根共同募金運動の季節がやってきました。

今年も、赤い羽根共同募金運動の季節がやってきました。

10月の赤い羽根共同募金運動期間中に地域の募金ボランティア（行政協力員）が皆様の所にお伺いいたしますので、よろしくご協力くださるようお願いいたします。

早いのですが、赤い羽根共同募金運動とあわせて歳末たすけあい運動分の募金活動もさせていただきます。と思っています。

皆様からお寄せいただいた募金は、その大部分が地域の社会福祉協議会に配分され、地域福祉活動や地域にある福祉団体の活動に活かされています。

なお、大仙市共同募金会太田分会では、時期的には少しかなく、短期間に2つの募金

これは、10月の赤い羽根共同募金運動と12月の歳末たすけあい運動との間が1ヶ月しかなく、短期間に2つの募金

活動にあたられるボランティアの方々の負担をいくらかでも軽減したいとの思いからであります。どうか事情をご理解のうえ、ご協力お願いいたします。



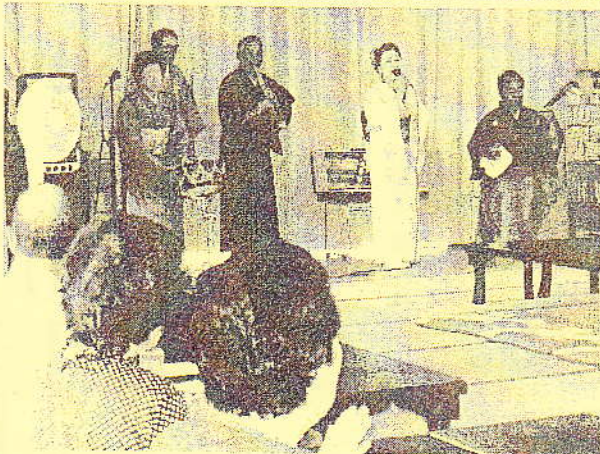
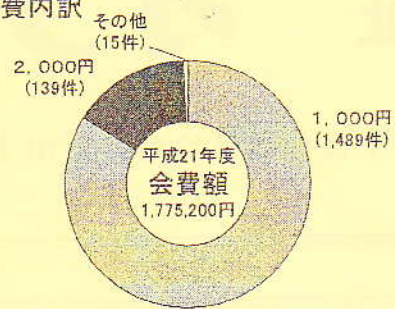
社会福祉協議会会費（太田支所）実績報告

7月下旬から始まった社会福祉協議会の会費納入にご協力いただきありがとうございました。

大仙市社会福祉協議会太田支所にいただいた会費の総額は1,775,200円でした。社会福祉協議会の会費は、高齢者の方などを地域で支え合う活動や、地域の交流事業等に使われます。

なお、会費額の内訳は右図のとおりとなっています。地域の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

◎会費内訳



太田町民謡同好会に加入してみませんか？
【連絡先 89-1316（会長 高橋留治さん）】

中里温泉お楽しみ開放日

8月17日に中里温泉お楽しみ開放日が開かれ、真木苑の方や社協の呼びかけで集まった方が22名参加して行われました。

民謡を披露してくださった方々は、太田町民謡同好会の皆さんです。三味線、尺八、太鼓やおはやしに合わせて素晴らしい歌声を聞かせてくださいました。参加者から、「いいぞ」「上手だ」「待ってました」など威勢のいい掛け声が飛んでいました。

会長の高橋留治さんは「たくさんの人から拍手をもらった時や、まだ来てくれといわれた時にやりがいを感じる。」と話してくれました。

在宅介護者の集い

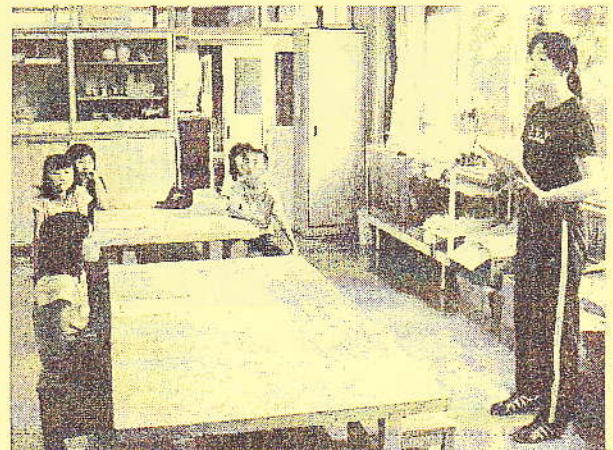


7月6日に在宅介護者の集いが、たざわこ芸術村で15名参加して開催されました。

午前、小神成出身の鈴木裕樹さんが山嵐役で出演している坊ちゃんを観劇しました。

午後からは、秋田県レクリエーション協会の草薙孝悦さんからレクリエーションを教えてくださいました。「体をあまり動かすことができない介護が必要な人でも、動かせる範囲で楽しむことができる。たとえば指先や口だけでもレクリエーションをすることができる。」と話されていました。

高齢者疑似体験



7月9日に太田北小学校で高齢者疑似体験の授業が行われました。

当日は、4年生の生徒9名が2人1組になり、体験する人と介助する人を交代で行いました。サングラスやヘッドホン、重りをつけたベスト、プロテクターなどで体が不自由な高齢者の状態を体験しました。体験した児童からは、「お年寄りがこやい（きつい）」といっていることがよく分かった。」などの意見が寄せられ、体が不自由な高齢者の理解を深めたようでした。